

Microsoft Azure 向け Sophos Server Protection

効果的かつ一貫した管理の簡単なソリューションで、Microsoft Azure 環境のサーバーのワークロードを保護。ネットワークとエンドポイントセキュリティのリーダー企業であるソフォスが提供するソリューションで、Azure VM を検出・保護できます。Sophos Central と Azure Active Directory を紐付けると、Sophos Central Server Protection ライセンスを使用している VM、および適用されているポリシーを表示できます。サーバーの開始・停止に応じてライセンスの使用が調整され、Sophos Central Server Protection は、保護されている VM に対する脅威警告に加え、役に立つ Azure VM メタデータを、統合管理コンソール、Sophos Central Admin で提供します。

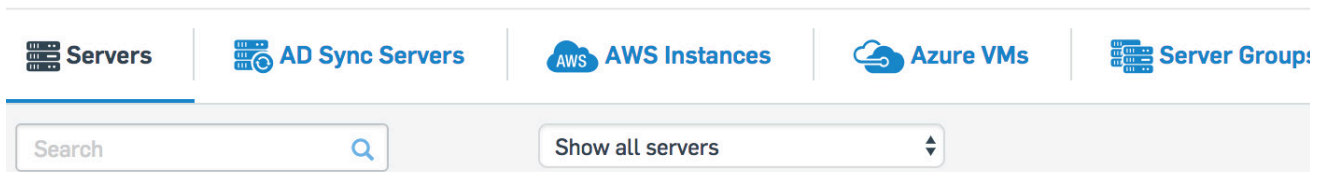
ユーザーは、Microsoft Azure 環境を Sophos Central アカウントに紐付けて、Sophos Central Server Protection を利用して Azure VM を検出・保護できます。Azure と Sophos Central をネイティブ統合させ、Azure VM の ID や、OS の種類、設置場所、サーバーグループ、適用されているポリシーなど、Azure 環境のサーバー VM に関するメタデータを取得することができます。

特長

- Azure に展開された VM は、Windows か Linux どちらの環境でも、パフォーマンスへの影響を最小限に抑えつつ保護します。
- CryptoGuard ランサムウェア対策、ワンクリックでアプリケーションをホワイトリスト化するサーバーロックダウンなど、さまざまな従来・次世代のセキュリティ対策技術を駆使して、強力なマルウェア対策を提供します。
- エンドポイント、モバイル、ワイヤレスデバイス、Web、メールゲートウェイと併せて、クラウドベースの単一のコンソール、Sophos Central で簡単に管理します。
- Sophos Central は、Azure Active Directory に接続し、Azure 上に展開された VM を検出したり、鍵のメタデータを取得したり、その VM が Sophos Server Protection で保護されているかどうかを簡単に確認できます。

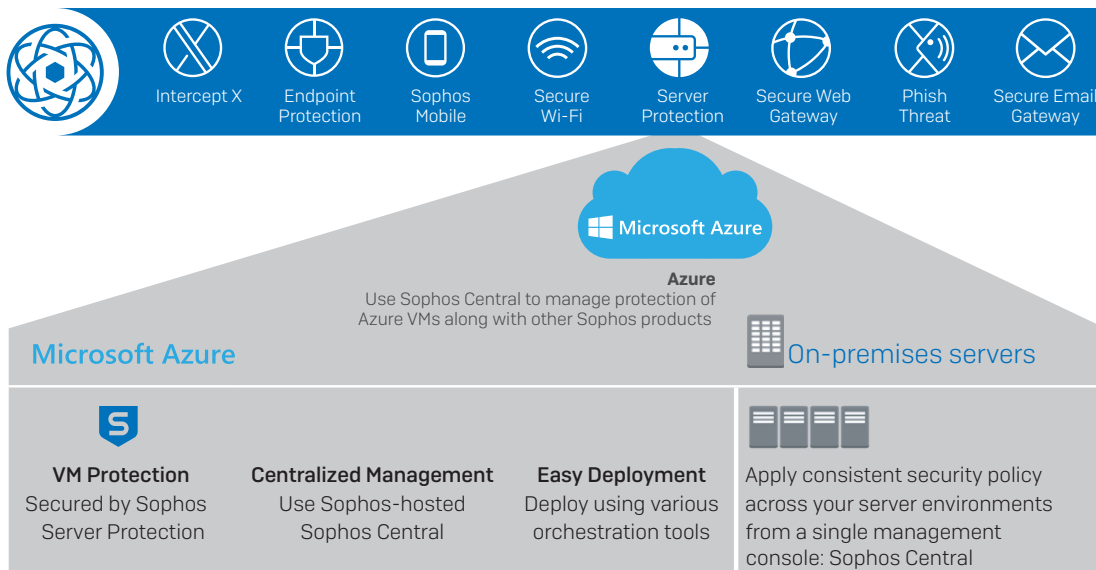
Server Protection - Servers

[Overview](#) / [Server Protection Dashboard](#) / [Servers](#)



The screenshot shows the Sophos Central interface for Server Protection. At the top, there are five navigation tabs: "Servers" (selected), "AD Sync Servers", "AWS Instances", "Azure VMs", and "Server Groups". Below the tabs is a search bar with the text "Search" and a magnifying glass icon. To the right of the search bar is a button labeled "Show all servers" with a dropdown arrow.

- Sophos Synchronized Security では、XG Firewall や Sophos Central (共に Microsoft Azure で対応) などのソリューションが、Security Heartbeat (TM) を使用して通信。脅威を検出したり、感染サーバーを確実に特定したりできます。
- Synchronized Security は、巧妙な攻撃に先手を打つ、ベスト・オブ・ブリードの製品群を統合したセキュリティシステムです。個々の攻撃のみを阻止できるポイントソリューションとは異なり、Synchronized Security は攻撃のあらゆる局面を分析し、複数にわたる攻撃を回避して、抜群の防御力を発揮します。サーバーのセキュリティを念頭に設計されており、以下の特長があります。
 - サーバー、エンドポイント、ファイアウォールで脅威解析情報を共有。
 - エンドポイントが感染の可能性があるサーバーやネットワーク共有にアクセスするのを阻止。
 - ソフォス製品すべてからの情報を解析して、わかりやすい対応策の表示、自動対応。



Synchronized Security - Microsoft Azure で使用

簡単な導入とセットアップ

Sophos Server Protection Agent をインストール済みの VM は、Azure 上に展開されると Sophos Central で管理されます。ユーザーは、VM が所属するサーバーグループや、適用するポリシーを指定します。手順は次のとおりです。

- 新規に起動した VM に Sophos Server Protection のエージェントをインストールします。
- Sophos Server Protection のエージェントがインストールされた VM からイメージを作成します。
- 以降は、作成されたイメージから Sophos Server Protection のエージェントがインストールされた VM を複製します。

詳細は、関連する[サポートデータベースの文章](#)を参照してください。

ソフォス株式会社営業部
Tel: 03-3568-7550
Email: sales@sophos.co.jp

英国、オックスフォード
© Copyright 2017.Sophos Ltd. All rights reserved.
Registered in England and Wales No. 2096520, The Pentagon, Abingdon Science Park, Abingdon, OX14 3YP, UK
Sophos は、Sophos Ltd. の登録商標です。その他すべての製品および会社名は、それぞれの所有者に帰属する商標または登録商標です。

2017/11/15 WP-JA (MP)

ライセンス

Sophos Central Server Protection のライセンスは、稼動するサーバー OS の数だけ購入する必要があります。使用する機能に応じて、Standard または Advanced ライセンスを購入できます。ライセンスの使用状況は、Sophos Central 管理コンソールでトラッキングされるので、推測されるサーバー数に基づいて、必要な Server Protection ライセンスの数を選択するだけです。Sophos Central は、実際に使用されている Server Protection エージェントの数を算出して表示し、Azure で停止された VM は、Sophos Central のトラッキングから自動削除します。

SOPHOS